

会 議 録

1 会議の名称	令和5年度 第5回越前市下水道事業推進対策協議会
2 開催日時	令和6年1月25日（木曜日）午後1時30分～午後2時30分
3 開催場所	越前市水循環センター 会議室
4 出席委員氏名	奥村会長 横住副会長 門前委員 加藤委員 牧井委員 片山委員 小竹委員 眞柄委員 磯野委員 以上9名
5 欠席委員氏名	禿委員 水上委員 大塚委員
6 事務局職員職氏名	建設部 松村部長 上下水道課 山田課長 市村浄化センター所長 小谷副課長 中村副課長 飯塚主幹 齊藤主幹 正條主事 原主事
7 会議議題	(1) 下水道整備基本構想(案)について (2) 越前市下水道事業経営戦略の改定について その他 市長提言について
8 傍聴者の数	なし
9 会議資料の名称	令和5年度 第5回越前市下水道事業推進対策協議会 資料
10 会議の内容の要旨	<p>下水道整備基本構想の進捗状況および素案について下記議題に従い報告。取組内容や実施状況を確認し、今後の方針等を協議することにより、当該計画の実効性の確保を図った。</p> <p>議題1 下水道整備基本構想素案について</p> <p>質問 市議会議員に基本構想（案）の説明を行った際に今立処理区と東部処理区の統合について質問を受け、ルート検討を行ったとのことだが、2処理区の間にある河川を超えるための方法はどのようなものになるのか。</p> <p>回答 添架管か水管橋、浅い河川であれば推進工法で下越しする場合もある。河川を超える工法についてはより詳細な精査が必要と考えており、次期改定時に検討する予定である。</p> <p>質問 次回改定時というのは令和17年度となっており、11年後となるが、それだけ期間が空いても大丈夫なのか。</p> <p>回答 今立浄化センターに問題があるため今すぐ統合しないといけない、というわけではないので問題はない。今後、維持管理費の削減や効率化などを図る必要があるため、東部処理区と今立処理区の共同化や統合についても検討していきたいと考えている。まずは今回の基本構想に示している農集の塚・北地区の統合を行い、その後に、他の農集等も含めて今立処理区の統合についても検討し、段階的に進めていきたいと考えている。</p> <p>質問 市民から意見がなかったとのことだが、ホームページ上でも意見を募集するかたちにはなかったのか。若い人になかなか見てもらえないということもあると思うが、他の市町の事例で面白い取り組み事例はないのか。YouTubeで短い解説を流して「ご意見ください」とするなど、見やすいものをつくって流すといった事例がありそうだが。行政としてどこの部署でも行</p>

っていないのか。

回答 今回のパブリックコメントは広報誌に概要を掲載し、ホームページでも概要を載せて意見を募集したが、それ以外の方法、YouTube などによる意見募集は行っていない。YouTube を使った発信に関しては、紫式部関係など、ブランド向上のための発信はたくさん行っているが、パブリックコメントになると、法律上つくらないといけない計画や、国庫補助金の要件というような位置づけの計画ということもあり、そのような方法での意見募集は行っていない。

質問 書面としてのエビデンスを取る必要があるからか。

回答 そうです。つくるべき計画というかたちになり、市民からのニーズにどう合致するかというところとは若干乖離があったりする。分かりやすく説明するよう努めてはいるが、市民の興味を引くという点ではあまり進んでいないというのが実情である。

意見 いい形で次の世代にバトンタッチしていくためには、若い人に働きかけてもらわないといけない。若い人に意見を言ってもらうためには、まず若い人にもいろいろと勉強してもらわないと。下水道事業も今に至るまでにいろいろ歴史があるので、そのようなことをわかりやすく解説することも必要だろう。

議題2 越前市下水道事業経営戦略の改定について

質問 前回の経営戦略策定時には専門家はどなたが参加していたのか。

回答 学識経験者は奥村会長、横住副会長、それから浅沼先生が参加していた。